

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：民生費 項：社会福祉費 目：社会福祉諸費

事業名 福祉友愛プール備品等整備事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 障害福祉課 施設整備係 電話番号：058-272-1111(内3494)

E-mail : c11226@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 2,310千円 (前年度予算額： 0千円)

<財源内訳>

区分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使 用 料 手数料	財 産 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	2,310	0	0	0	0	0	0	0	2,310
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

障がい者のスポーツを通じた社会参加の推進や体力の向上、競技力の向上を目的に、岐阜市鷺山地内に整備した岐阜県福祉友愛プールの安心・安全な利用及び障害者差別解消法に基づく障がいのある利用者に対する合理的配慮の提供のため、必要な経費を計上する。

(2) 事業内容

岐阜県福祉友愛プールの安全・安心な利用及び障害者差別解消法に基づく障がいのある利用者に対する合理的配慮の提供のため必要な備品を整備する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県 10／10

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
備品購入費	2,310	券売機の更新
合計	2,310	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

清流の国ぎふスポーツ推進計画

障がい者が気軽にスポーツに親しむことができる環境づくりとパラリン

ピック等出場選手の育成

・障がい者スポーツ施設の充実

(2) 後年度の財政負担

無

(3) 事業主体及びその妥当性

指定管理者とのリスク分担により 60万円以上の備品の購入等は県が事業主体

事業評価調書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

岐阜県福祉友愛プールの安心・安全な利用等のための環境づくりを進める。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (H28)	R3年度 実績	R4年度 実績	R5年度 目標	終期目標 (R7)	達成率

○指標を設定することができない場合の理由

備品購入費の要求であり、指標の設定は困難である。

(これまでの取組内容と成果)

令和 2 年度	
令和 3 年度	<ul style="list-style-type: none">・ヒアリングループ設置…補聴器等を使用する人の「聞こえ」を支援する設備・コースロープ更新…怪我のしにくい柔らかい素材のコースロープ・プールフロア（台）追加購入…水深を浅くするための台を安全加工の上設置
令和 4 年度	

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない

(評価) 2	障がい者のスポーツを通じた社会参加の推進、競技力の向上を図るために は、施設を安全・安心に利用できる環境づくりは不可欠であり、その必要性 は高い。
-----------	---

・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3：期待以上の成果あり
2：期待どおりの成果あり
1：期待どおりの成果が得られていない
0：ほとんど成果が得られていない

(評価) 2	福祉友愛プールの利用者は増加傾向にあり、備品の導入による環境づくり の効果もある。
-----------	--

・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている

(評価) 1	発注時には入札を行い、安価で納品できる業者と契約している。
-----------	-------------------------------

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

引き続き利用者が安全・安心して利用できる環境づくりに努める。

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

適宜必要な備品が発生した場合にのみ、必要な経費となる。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	